

スマート酪農導入事例集を発売 (根室農業改良普及センター)

背景

【根室管内の概要】

○酪農が基幹産業で、多様な経営体
が存在し、生乳生産量は全国の約
1割、全道の約2割を占める

乳用牛飼養頭数(R2)	176,750頭
乳用牛飼養農家戸数	1,136戸
1戸当たり飼養頭数	155.6頭

○家族経営を中心に農家戸数は、約
3割減少した (H12年⇒R2年)

○一方で、雇用労働を活用した大型
法人経営が増加し、年間出荷乳量
は維持されており約80万ト前後で
推移している

【地域の課題】

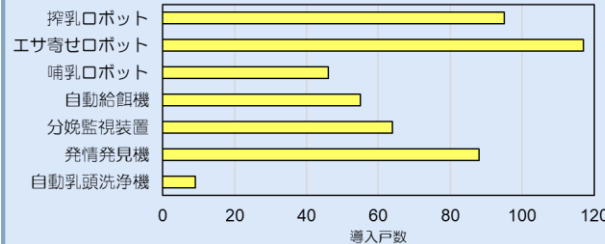
○生産基盤の維持には労働力不足の
解消、担い手の確保が必要

○スマート農業機器導入による省力
化の状況把握が必要 (変化)

○投資が伴うため機器の導入に際し、
導入目的を明確にすることが必要

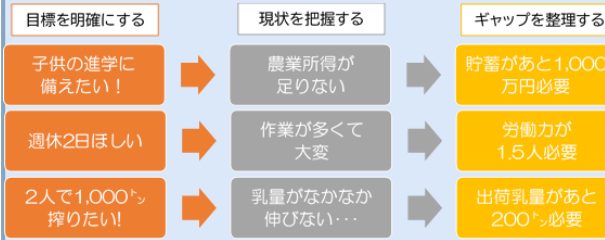
普及活動内容

○管内の導入状況を把握



(H29～R2畜産クラスター事業、H29～R1畜産ICT、楽酪GO事業等より集計)

○導入に当たっての考え方を整理



○先行導入農家の優良事例を収集



- ・搾乳ロボット 4 事例
 - ・エサ寄せロボット 3 事例
 - ・ほ乳ロボット 3 事例 など
- 合計 24事例**

普及の成果

【具体的な成果】

○事例集 (営農改善資料) を発売
・全農家と関係機関に配布



【成果のポイント】

○「スマート農業の概要」や「用語解説」も掲載

○導入の参考となる情報を掲載

- ・導入台数、導入価格 (当時)
- ・移行時に準備、用意したこと
- ・導入に向けてのアドバイス
- ・導入前後の生産性の変化
例) 乳量、乳質、繁殖成績等

○問い合わせがあった際、導入事例の紹介がスムーズになった